

琉球大学学術リポジトリ

細胞キメラ利用による栄養繁殖性ネギ類の育種に関する研究

メタデータ	言語: 出版者: 安谷屋信一 公開日: 2010-03-15 キーワード (Ja): 細胞キメラ, ワケギ, 乾物生産, 育種, 生育特性, 光合成, 増殖 キーワード (En): Allium, Breeding, Cytochimeras 作成者: 安谷屋, 信一, 野瀬, 昭博, Adaniya, Shinichi, Nose, Akihiro メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/16287

細胞キメラ利用による栄養繁殖性ネギ類の
育種に関する研究

02806007

平成3年度科学研究費補助金（一般研究C）

研究成果報告書

平成5年3月

研究代表者 安谷屋信一

琉球大学農学部

は し が き

研究組織

研究代表者 安谷屋信一（琉球大学農学部）

研究分担者 野瀬 昭博（琉球大学農学部）

研究経費

平成2年度 1800千円

平成3年度 200千円

計 2000千円

研究発表

(1) 学会誌等

Sinichi Adaniya and Satoshi Tamaki.

Colchicine-induced Cytochimeras of *Allium wakegi*

Araki and Their Growth Characteristics. J. Japan

Soc. Hort. Sci. 60:105-112.1991.

(2) 口頭発表

1) 安谷屋信一・福村興宏

ワケギおよびネギの葉肉細胞当たりの仁の数による第2

倍体起源層の倍数性検定法. 園学雑. 別冊2(60):

258-259. 1991.

2) アルディアン・安谷屋信一・比嘉照夫

細胞キメラワケギの増殖とキメラ性の安定性. 園学雑.

別冊2(61): 260-261. 1992.

目 次

第 1 章 緒論	1
第 2 章 細胞キメラ性の検定	3
第 1 節 緒言	3
第 2 節 材料および方法	3
第 3 節 結果	6
第 4 節 考察	12
第 3 章 増殖とキメラ性の安定性	21
第 1 節 緒言	21
第 2 節 材料および方法	22
第 3 節 結果	23
第 4 節 考察	28
第 4 章 表皮形態	33
第 1 節 緒言	33
第 2 節 材料および方法	34
第 3 節 結果	35
第 4 節 考察	50
第 5 章 生育特性	56
第 1 節 緒言	56
第 2 節 材料および方法	56
第 3 節 結果	58

第4節 考察	65
第6章 光合成特性	73
第1節 緒言	73
第2節 材料および方法	74
第3節 結果	77
第4節 考察	90
第7章 総合考察	94
摘要	98
引用文献	100